

議案第9号

令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第3回）について

地方自治法第218条第1項の規定により、山陽小野田市工業用水道事業会計予算を別冊のとおり補正する。

令和8年2月20日提出

山陽小野田市長 藤田剛二



令和7年度

山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第3回)

## 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第3回)

(総則)

第1条 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第3回)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 工業用水道事業収益	343,650 千円	2,602 千円	346,252 千円
第1項 営業収益	336,452 千円	154 千円	336,606 千円
第2項 営業外収益	7,198 千円	2,448 千円	9,646 千円
支 出			
第1款 工業用水道事業費用	342,018 千円	291 千円	342,309 千円
第1項 営業費用	328,966 千円	291 千円	329,257 千円
第2項 営業外費用	10,052 千円	0 千円	10,052 千円
第3項 予備費	3,000 千円	0 千円	3,000 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第3条 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算第7条に定めた金額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	57,609 千円	1,044 千円	58,653 千円

令和8年2月20日 提出

山陽小野田市長 藤田剛二

# 予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表  
当年度補正予算(第3回) 実施計画  
当年度予定キャッシュ・フロー計算書  
給与費明細書  
当年度予定損益計算書(参考資料)  
当年度予定貸借対照表  
収益的収支明細書(参考資料)

## 予算に関する説明書 注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

#### (2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

#### (3) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額（法定福利費を含む）を算出し、年度区分に従って費用処理する。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

### 3 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

### 4 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。（現在 該当契約なし）

# 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第3回）実施計画

## 収益的収入及び支出

### 収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業	収益	343,650	2,602	346,252	
	1	営業収益	336,452	154	336,606	
		1 給水収益	230,725		230,725	
		2 その他営業収益	105,727	154	105,881	
	2	営業外収益	7,198	2,448	9,646	
		1 受取利息	3,587	2,448	6,035	
		2 長期前受金戻入	3,382		3,382	
		3 雑収益	229		229	

### 支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業	費用	342,018	291	342,309	
	1	営業費用	328,966	291	329,257	
		1 原水及び配水費	269,764	△ 427	269,337	引当金繰入 (賞与 3,057)
		2 総係費	32,159	718	32,877	(賞与 1,713) (退職給付4,493)
		3 減価償却費	26,993		26,993	
		4 資産減耗費	50		50	
	2	営業外費用	10,052		10,052	
		1 支払利息	764		764	企業債償還利息
		2 雑支出	50		50	
		3 消費税	9,238		9,238	
	3	予備費	3,000		3,000	
		1 予備費	3,000		3,000	

令和7年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	4,656
減価償却費	26,993
長期前受金戻入額	△ 3,382
受取利息及び受取配当金	△ 6,035
支払利息	764
有形固定資産除却損	50
未収金の増減額 (△は増加)	△ 99,774
未払金の増減額	85,933
引当金の増減額	△ 168
その他流動資産の増減額 (△は増加)	5
その他流動負債の増減額	△ 350
小計	8,692
利息及び配当金の受取額	6,035
利息の支払額	△ 764
業務活動によるキャッシュ・フロー	13,963
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 4,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,434
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 14,739
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,739
資金増加額 (又は減少額)	△ 5,210
資金期首残高	1,164,805
資金期末残高	1,159,595

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後		6		27,478	22,202	49,680	8,973	58,653
補正前		6		26,633	21,941	48,574	9,035	57,609
比較				845	261	1,106	△62	1,044

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職員 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	補正後	981	324	477		752	947		760
	補正前	876	324	460		1,103	1,057		380
	比較	105		17		△351	△110		380
手当の内訳	区分	作業従事 1種 (千円)	作業従事 2種 (千円)	作業従事 3種 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	補正後		20	113	36	186	102	12,012	5,492
	補正前		10	107	36	304	108	11,350	5,826
	比較		10	6		△118	△6	662	△334

## 2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考	
給料	845	給与改定に伴う増減分	645	給料表の平均改定率 R7.4.1改定	3.37%
		昇給に伴う増加分			
		その他の増減分	200		
手当	261	給与改定に伴う増減分	494	期末勤勉手当	
		昇給に伴う増加分			
		その他の増減分	△233	異動等による増減分	

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 初任給

区分	補正後		補正前	
	企業職 (円)	一般会計の制度	企業職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)		一般行政職 (円)
高校卒	206,700	206,700	194,500	194,500
大学卒	237,600	237,600	225,600	225,600

#### (2) 特殊勤務手当

区分	補正後	補正前
	事務・技術	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	1.2	1.8
支給対象職員の比率 (%)	83.3	83.3
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	5,480	7,720
代表的な特殊勤務手当の名称	作業従事2種、作業従事3種、交替制勤務手当等	

#### (3) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	本年度	2.300	2.350	4.65	有
	前年度	2.250	2.350	4.60	有
	一般会計の制度	2.300	2.350	4.65	有
補正前	本年度	2.300	2.300	4.60	有
	前年度	2.250	2.250	4.50	有
	一般会計の制度	2.300	2.300	4.60	有

# 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	209,750		
	(2) その他営業収益	<u>105,881</u>	315,631	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	257,576		
	(2) 総係費	32,170		
	(3) 減価償却費	26,993		
	(4) 資産減耗費	<u>50</u>	<u>316,789</u>	
	営業損失			△ 1,158
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	6,035		
	(2) 長期前受金戻入	3,382		
	(3) 雑収益	<u>211</u>	9,628	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	764		
	(2) 雑支出	<u>50</u>	<u>814</u>	<u>8,814</u>
	経常利益			7,656
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			4,656
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>14,739</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>19,395</u></u>

# 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部	
1 固定資産					
(1) 有形固定資産					
ア 土地				66,007	
イ 建物	82,175				
減価償却累計額	<u>△57,398</u>			24,777	
ウ 構築物	1,271,826				
減価償却累計額	<u>△727,896</u>			543,930	
エ 機械及び装置	394,769				
減価償却累計額	<u>△358,858</u>			35,911	
オ 車輛運搬具	4,311				
減価償却累計額	<u>△2,638</u>			1,673	
カ 工具・器具及び備品	4,185				
減価償却累計額	<u>△1,269</u>			2,916	
有形固定資産合計					675,214
(2) 無形固定資産					
ア 電話加入権				<u>22</u>	
無形固定資産合計					<u>22</u>
固定資産合計					675,236
2 流動資産					
(1) 現金・預金				1,159,595	
(2) 未収金			注①	124,282	
(3) 前払費用				<u>13</u>	
流動資産合計					<u>1,283,890</u>
資産合計					<u><u>1,959,126</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額18,746千円を含む。

注② 当年度退職手当として5,899千円(一般会計職員分204千円含む)支給するため、退職給付引当金4,900千円を取り崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,531千円を取り崩した。

負 債 の 部

3	固定負債			
	(1) 企業債		21,455	
	(2) 引当金			
	ア 退職給付引当金	注②	54,742	
	イ 修繕引当金		<u>113,488</u>	
	引当金合計		<u>168,230</u>	
	固定負債合計			189,685
4	流動負債			
	(1) 企業債		8,275	
	(2) 未払金		139,275	
	(3) 賞与引当金	注③	<u>4,770</u>	
	流動負債合計			152,320
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金		314,324	
	(2) 収益化累計額		<u>△236,928</u>	
	繰延収益合計			<u>77,396</u>
	負債合計			419,401

資 本 の 部

6	資本金			497,987
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	ア 受贈財産評価額		1,985	
	イ 工事負担金		72,133	
	ウ 寄付金		<u>16,354</u>	
	資本剰余金合計			90,472
	(2) 利益剰余金			
	ア 利益積立金		81,204	
	イ 減債積立金		23,603	
	ウ 建設改良積立金		827,064	
	エ 当年度未処分利益剰余金		<u>19,395</u>	
	利益剰余金合計		<u>951,266</u>	
	剰余金合計			<u>1,041,738</u>
	資本合計			<u>1,539,725</u>
	負債資本合計			<u><u>1,959,126</u></u>

# 収 益 的 収 支 明 細 書

## 収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業収益	343,650	2,602	346,252	
営業収益	336,452	154	336,606	
その他営業収益	105,727	154	105,881	
他会計負担金	606	154	760	(一般会計) 児童手当
営業外収益	7,198	2,448	9,646	
受取利息	3,587	2,448	6,035	
預金利息	3,587	2,448	6,035	預金利率の増

## 支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業費用	342,018	291	342,309	
営業費用	328,966	291	329,257	
原水及び配水費	269,764	△ 427	269,337	
給料	17,336	514	17,850	
手当	7,725	△ 33	7,692	
賞与引当金繰入額	2,945	112	3,057	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
法定福利費	5,433	△ 155	5,278	
委託料	3,060	△ 865	2,195	
総係費	32,159	718	32,877	
給料	9,297	331	9,628	
手当	4,588	467	5,055	
賞与引当金繰入額	1,620	93	1,713	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
法定福利費	2,839	49	2,888	
退職給付費	5,826	△ 334	5,492	
委託料	3,133	112	3,245	